

川越市

令和2年度9月補正予算のポイント

令和2年8月



川越市シンボルマーク

一般会計補正予算(第9号)

予算規模 **9億6,806万2千円**(補正後予算額 1,595億7,994万1千円)

主な内容

○歳出予算の補正

川越地区消防組合負担金（感染防止対策）	防災危機管理室	13,880千円
市税等の過誤納還付金	収税課	100,000千円
マイキーID設定支援業務の延長	市民課	9,962千円
住民基本台帳システムの改修	市民課	5,275千円
無料低額宿泊所への施設改修補助（個室化改修）	生活福祉課	7,500千円
社会福祉施設等整備費国庫補助金等の補助基準単価改定	障害者福祉課	4,766千円
就労系障害福祉サービス等の機能強化	障害者福祉課	4,500千円
特別養護老人ホーム等への施設整備補助（給水設備整備）	介護保険課	35,758千円
看護小規模多機能型居宅介護事業所への施設整備補助（個室化改修）	介護保険課	782千円

・ 認可外保育施設の衛生用品購入等補助	こども政策課	21,500千円
・ ファミリー・サポート・センター事業実施施設の衛生用品購入等補助	こども育成課	500千円
・ 病児・病後児保育事業実施施設の衛生用品購入等補助	こども育成課	2,000千円
・ 利用者支援事業実施施設の衛生用品購入等	こども育成課	1,000千円
・ 民間放課後児童クラブの衛生用品購入等補助	こども育成課	500千円
・ 地域子育て支援拠点事業実施施設の衛生用品購入補助等	こども育成課	12,000千円
・ 児童館（3館）の衛生用品購入等	こども育成課	1,500千円
・ 母子生活支援施設の衛生用品購入等補助	こども家庭課	1,000千円
・ 民間保育所等（一時預かり事業分含む）の衛生用品購入等補助	保育課	47,500千円
・ 公立保育園（一時預かり事業分含む）の衛生用品購入等	保育課	12,500千円
・ PCR検査センター運營業務	保健医療推進課	15,000千円
・ 医療機関等に係る相談業務	保健医療推進課	20,735千円
・ 感染症検査機関等設備整備	保健医療推進課	169,651千円
・ PCR検査における自己負担分を公費負担とするための業務委託	保健予防課	7,970千円
・ 感染症患者搬送用特殊ワクシー使用料	保健予防課	1,439千円

・ 結核医療費国庫負担金及び国庫補助金の返還金	保健予防課	2,219千円
・ 産業観光館の再開に係る業務委託料	産業振興課	91,382千円
・ 多面的機能支払交付金の国庫補助金及び県補助金の返還金	農政課	3,928千円
・ 初雁公園野球場防球フェンス改修	公園整備課	6,300千円
・ 道路等維持管理経費（修繕料及び手数料の増額）	道路環境整備課	30,150千円
・ 道路照明灯更新工事	道路環境整備課	7,000千円
・ 学校再開に伴う感染症対策・学習活動の支援	教育財務課	7,481千円
・ 公立学童保育室の衛生用品購入等	教育財務課	38,000千円
・ 学習指導員及びスクール・サポート・スタッフ配置	学校管理課	82,547千円
・ 学校再開に伴う感染症対策・学習活動の支援	教育指導課	23,580千円
・ 学校給食材料納入業者への支援	学校給食課	7,551千円
・ 学校再開に伴う感染症対策・学習活動の支援	市立川越高等学校	5,000千円
・ 学校再開に伴う感染症対策・学習活動の支援	教育センター	150,826千円
・ 学校再開に伴う感染症対策・学習活動の支援	特別支援学校	3,000千円
・ 特別教室等の空調設備改修	特別支援学校	11,880千円

医療提供体制等の整備

新型コロナウイルス感染症の再拡大期に備えた医療提供体制を整備するため、PCR検査センター及び医療機関等に係る相談業務の開設期間を延長します。

①PCR検査センター運営業務 15,000千円

- 川越市医師会に委託しているPCR検査センターの開設期間について、10月末から来年3月末まで5箇月間延長します。

②医療機関等に係る相談業務 20,735千円

- 川越市医師会に委託している医療機関等に係る相談業務の開設期間について、10月末から来年3月末まで5箇月間延長します。

①及び②の担当部署：保健医療部保健医療推進課

就労系障害福祉サービス等の機能強化 4,500千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、大きく影響を受けている就労継続支援事業所について、障害者の働く場や賃金等の確保のために支援を行います。

- 市内27事業所のうち、要件を満たす9事業所に対して、1事業所当たり50万円を上限に助成します。

担当部署：福祉部障害者福祉課

衛生用品等の購入及び補助

138,000千円

児童福祉施設における継続的な事業実施に向け、衛生用品等の購入などの環境整備を行います(直営施設は直接購入、民間施設は補助金の交付)。

【所管部署と対象施設】

- こども政策課 認可外保育施設(民間43施設)
- こども育成課 ファミリー・サポート・センター(民間1施設)、病児・病後児保育事業実施施設(民間4施設)、利用者支援事業実施施設(直営2施設)、民間放課後児童クラブ(民間1施設)、地域子育て支援拠点事業実施施設(直営4施設、民間20施設)、児童館(直営3施設)
- こども家庭課 母子生活支援施設(民間1施設)
- 保育課 民間保育所等(76施設)、民間保育所一時預かり事業実施施設(19施設)、公立保育園(20施設)、公立保育園一時預かり事業実施施設(5施設)
- 教育財務課 公立学童保育室(76支援単位)

学校再開に伴う感染症対策・学習活動の支援

学校教育活動の再開について、感染症対策等を徹底しながら児童・生徒の学習活動を行うための経費を支援します。

① 小学校及び中学校の取組

181,887千円

区分(担当部署)	事業費	小学校(32校)	中学校(22校)
・ 学習活動への支援 (教育センター)	150,826千円	電子黒板などの情報機器等購入	電子黒板などの情報機器等購入
・ 学習活動への支援 (教育財務課)	7,481千円	コピー用紙などの消耗品等購入	コピー用紙などの消耗品等購入
・ 感染症対策等への支援 (教育指導課)	23,580千円	消毒用アルコールなどの衛生用品購入	消毒用アルコールなどの衛生用品購入

※各学校の児童・生徒数に応じて1校当たりの上限額が設けられています。

② 市立川越高等学校の取組

5,000千円

- ・ 感染症対策
学習活動
 - ・ サーキュレーター、サーモグラフィー、空気清浄機等を購入予定
 - ・ 大型モニター、プロジェクター等を購入予定

担当部署: 学校教育部市立川越高等学校

③ 特別支援学校の取組

3,000千円

- ・ 感染症対策
学習活動
 - ・ サーキュレーター、パーテーション、スポットエアコン等を購入予定
 - ・ 大型モニター等を購入予定

担当部署: 学校教育部特別支援学校

学習指導員及びスクール・サポート・スタッフ配置

82,547千円

臨時休業による学習の遅れを取り戻すため、学校教育活動の支援や業務サポートを行う人員を10月から小・中学校に配置します。

区分	役割	配置人数
①学習指導員	チーム・ティーチング指導等の実施など、学校教育活動を支援します。	小・中学校に1～3名を配置 (計88名を予定)
②スクール・サポート・スタッフ	教師の業務をサポートし、教師の負担軽減を図ります。	小・中学校に各1名を配置 (計54名を予定)

担当部署：学校教育部学校管理課

学校給食材料納入業者への支援

7,551千円

学校給食材料納入業者に対して、学校臨時休業による影響を踏まえ支援を行います。

担当部署：学校教育部学校給食課